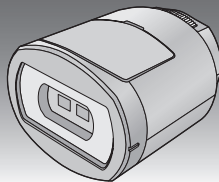


Panasonic[®]

取扱説明書

3D コンバージョンレンズ

品番 **VW-CLT1**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「**安全上のご注意**」(15～20 ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き



VQT3A67-1
H0710SQ1070

快適に 3D 映像を撮影、視聴していただくために、「安全上のご注意」(15～20 ページ)を必ずお読みください

もくじ

まずお読みください	2
故障を防ぐために	3
使用上のごお願い	4
付属品	5
各部の名前	6
3D コンバージョンレンズを付ける / 取り外す	8
取り付け位置を調整して撮影する	11
仕様	21
保証とアフターサービス (よくお読みください)	22
保証書	裏表紙

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

まずお読みください

- この 3D コンバージョンレンズは、フィルター径が 46 mm の 3D コンバージョンレンズに対応した当社製デジタルハイビジョンビデオカメラに取り付けることにより、臨場感にあふれた迫力ある 3D 映像を記録することができます。
- **サイドバイサイド(2 画面構成)方式で記録します。**
- 3D 記録したシーンを再生するには、3D に対応したテレビが必要です。
- 本書内のビデオカメラのイラストは、HDC-TM750 の例で説明しています。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

故障を防ぐために

■ 3D コンバージョンレンズの取り扱いについて

- 砂やほこりは、3D コンバージョンレンズの故障につながります。

浜辺などで使うときは、3D コンバージョンレンズ内部に砂やほこりが入らないようにしてください。

- 3D コンバージョンレンズは防水構造ではありません。万一、水滴などがかったときは、乾いた布でふいてください。

正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口（23 ～ 25 ページ）にお問い合わせください。

- 保護ガラスの表面に汚れ（水、油、指紋など）が付いた場合、画像に影響を及ぼすことがあります。撮影前後は、保護ガラスの表面を乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 持ち運びの際は、ビデオカメラから3Dコンバージョンレンズを取り外して、収納袋に入れてください。

■ つゆつきについて(3Dコンバージョンレンズがくもるとき)

- つゆつきは、下記のように温度差や湿度差があると起こります。3D コンバージョンレンズの汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。

- ー 寒い屋外から屋内に持ち込んだとき
- ー 冷房の効いた車などから車外へ持ち出したとき
- ー エアコンなどの冷風が直接当たっているとき
- ー 湿度の高いところ

- つゆつきの発生を防ぐためにビニール袋に入れて周囲の気温になじませてください。万一、つゆつきが起こった場合、約 1 時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじむとくもりが自然に取れます。

使用上のお願い

3D コンバージョンレンズを持ち運びするときは、落したり、ぶつけたりしない

また、3D コンバージョンレンズに強い圧力がかからないよう気をつける

- 3D コンバージョンレンズを入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、3D コンバージョンレンズに衝撃が加わりますのでお気をつけください。誤動作したり、画像が記録できなくなる可能性があります。また、3D コンバージョンレンズが破壊される可能性があります。
- 3D コンバージョンレンズをビデオカメラに取り付けた状態で、3D コンバージョンレンズを持たないでください。

動作不良や故障の原因となるので、以下のような場所での3D コンバージョンレンズの使用または保管は避ける

- － 直射日光や夏の海岸など
- － 高温多湿、または湿度・温度変化の激しい場所
- － 砂やほこりの多い場所
- － 火気のある場所
- － 冷暖房機、加湿器の近く
- － 水にぬれやすい場所
- － 振動のある場所
- － 自動車の中

- 分解や改造を行わないでください。
- 長期間使用しなかった場合は、ご使用前に3D コンバージョンレンズの取り付けにゆるみがないことをご確認のうえ、取り付け位置の調整を行ってください。
- 使わないときは、レンズキャップをかぶせて収納袋に入れ、湿度の低い場所に保管してください。
- ビデオカメラの説明書もあわせてお読みください。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、3D コンバージョンレンズにかけない

- かかると、変質したり、塗装がはげる恐れがあります。

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わない

- 溶剤を使うと変色や破損の原因になります。
- 保護ガラスの表面に触ったり、汚さないようにしてください。汚れたときは、市販のフローリング拭き取り剤を払い、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。

3D コンバージョンレンズの修理を依頼されるときは、ビデオカメラに原因がある場合がありますので、お使いのビデオカメラと一緒に修理をご依頼ください。

付属品

【包装を開けたときの確認】




包装箱から取り出すときに、本体、付属品がすべて入っているか、また本体、付属品の外見や機能面に流通、輸送過程での損傷がないかを確認してください。

異常が発見された場合は、ご使用前にお買い上げの販売店にご連絡ください。



以下の付属品がすべて入っているかお確かめください。

記載の品番は、2010年7月現在のものです。

<input type="checkbox"/> 収納袋 VFC4619		<input type="checkbox"/> レンズフロント キャップ VYK4K64		<input type="checkbox"/> レンズリア キャップ VGQ0M57	
---	---	---	---	---	---

お買い上げ時、レンズフロントキャップとレンズリアキャップは装着されています。

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

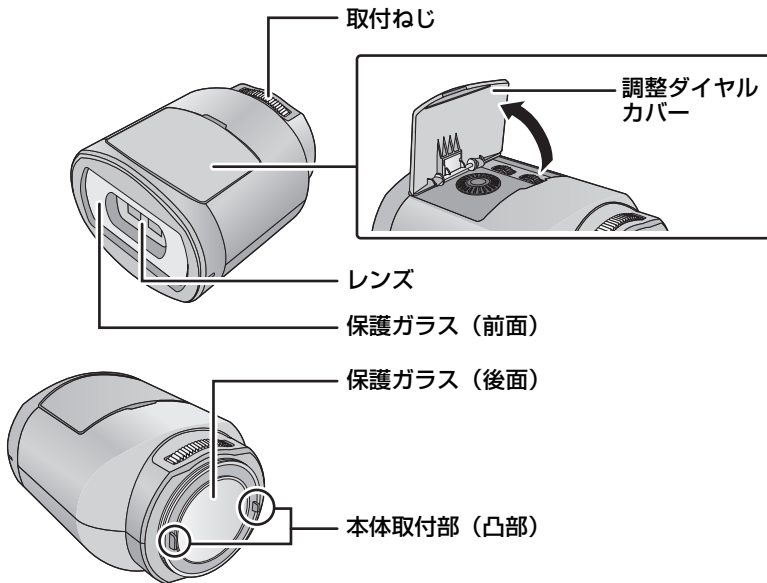
CLUB Panasonic
Pana Sense

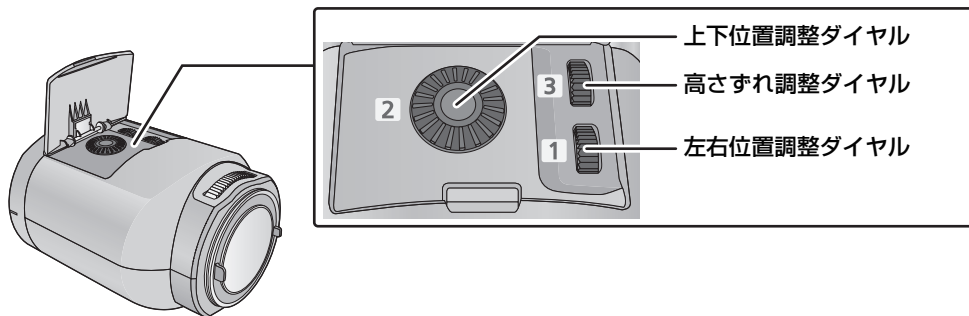


付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

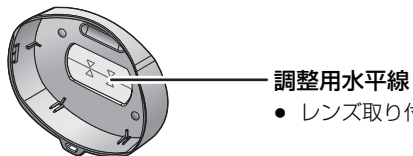
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>
携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm>

各部の名前





【レンズフロントキャップ】



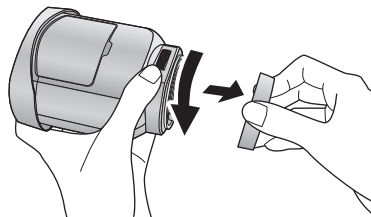
- レンズ取り付け位置調整に使用します。(P11)

3D コンバージョンレンズを付ける / 取り外す

■ 3D コンバージョンレンズをビデオカメラに付ける

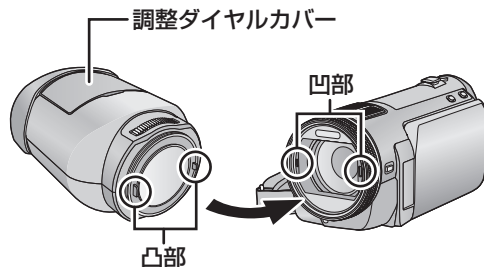
1 レンズリアキャップを矢印の方向に回して外す

- 取付ねじを指で押さえながら、レンズリアキャップを回してください。



2 3D コンバージョンレンズの凸部とビデオカメラの凹部の位置を合わせる

- 3D コンバージョンレンズの調整ダイヤルカバーを上にして取り付けてください。
- レンズフードやフィルター類などと一緒に取り付けることはできません。



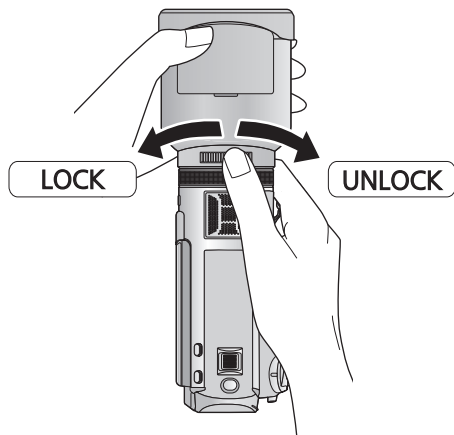
3 3D コンバージョンレンズの取付ねじ を LOCK 側に回して締める

- 強く締めつけないようにしてください。
3D コンバージョンレンズが外れなくなることがあります。
- 傾いたりしないよう、確実に取り付けてください。

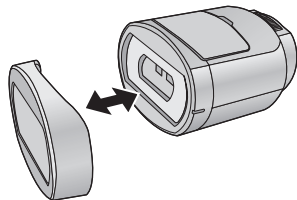
■ 3D コンバージョンレンズをビデオカメラから 取り外す

取付ねじを UNLOCK 側に回し、ねじをゆるめて
取り外す

- ビデオカメラを台などの安定した場所に置き、3D コンバージョンレンズを落とさないように気をつけてください。



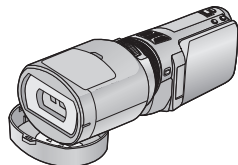
■ レンズフロントキャップを付ける・取り外す



お知らせ -----

- レンズキャップの紛失にお気をつけください。
- 収納するときは、保護ガラスを傷つけないように、必ずレンズキャップをつけてください。

レンズフロントキャップを下図のように台にして、3D コンバージョンレンズを取り付けた状態で、安定して置くこともできます。



取り付け位置を調整して撮影する

はじめてお使いの場合は、必ず 3D コンバージョンレンズ取り付け位置の調整を行ってください。

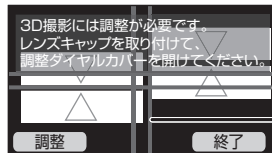
● ビデオカメラのモードを、ビデオ撮影モードに合わせる

1 3D コンバージョンレンズをビデオカメラに取り付ける (P8)

2 ビデオカメラの電源を入れる

- ビデオカメラを水平な状態にしてから電源を入れてください。
- 初期設定が行われたあと、自動で 3D コンバージョンレンズ調整モード画面が表示されます。
- 自動で 3D コンバージョンレンズ調整モード画面が表示されない場合は、ビデオカメラのメニュー設定より調整してください。
(「セットアップ」→「3D コンバージョンレンズ調整」)

3 3D コンバージョンレンズに、レンズフロントキャップを取り付ける (P10)



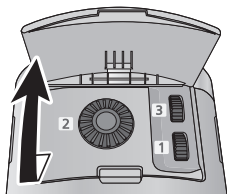
ガイドライン

- 2 画面で表示されます。
- レンズフロントキャップにある調整用水平線が画面に表示されます。

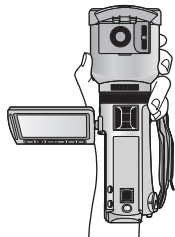
4 「調整」をタッチする

- 黒い縦線と黒い横線が赤いガイドラインの間にあり、調整が不要の場合は、「終了」をタッチして手順 11 へ進んでください。
- 調整用水平線がはっきり見えるよう、明るい場所で調整を行ってください。

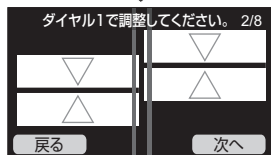
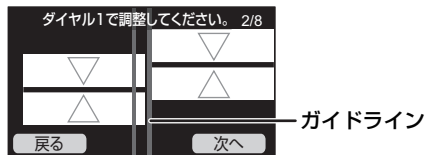
5 調整ダイヤルカバーを開ける



- 調整ダイヤルを回すときは、手のひらで 3D コンバージョンレンズを下から支え、上から強い力を加えないようもう片方の指で操作してください。調整の確認は、調整ダイヤルから指を離れた状態で確認してください。

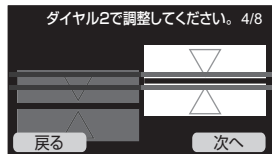
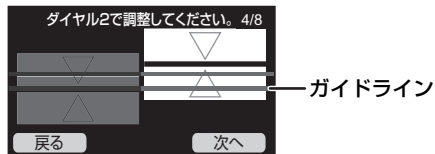


6 (操作説明を確認後、「次へ」をタッチする) 黒い縦線が赤いガイドラインの間に入る ように、左右位置調整ダイヤル **1** を回し て左右の位置を調整する



- 「次へ」をタッチしてください。

- 7 (操作説明を確認後、「次へ」をタッチする)
右画面の黒い横線が赤いガイドラインの間の中央に来るように、上下位置調整ダイヤル **2** を回して上下の位置を調整する

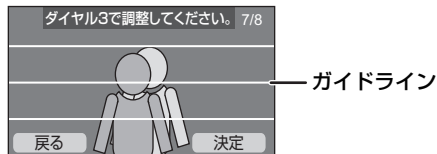


- 「次へ」をタッチしてください。

8 レンズフロントキャップを取り外す

- 「次へ」をタッチしてください。

- 9 (操作説明を確認後、「次へ」をタッチする)
二重に映った被写体の高さのずれがなく
なるように、高さずれ調整ダイヤル **3** を
回して調整する



- 約 1.2～2 m離れた被写体を、ガイドラインを目安にして、水平に映してください。
- 左右のずれは、3D 映像特有のものです。
- レンズフロントキャップを台にして、安定させて調整することをおすすめします。(P10)
- 「決定」をタッチしてください。

10 「終了」をタッチして、調整を終了する

- 調整後は 1 画面で表示されます。
- 3D コンバージョンレンズを取り付け直した場合や衝撃を与えた場合などは、再度調整することをおすすめします。

11 撮影する



- 3D コンバージョンレンズ取り付け時はズーム位置が固定になり、ズーム操作ができません。
- 3D 撮影時は映像の周りに黒枠が表示されます。この黒枠は映像に記録されます。

お知らせ -----

- 安定した映像を撮影するために、三脚の使用をおすすめします。
- ビデオカメラ上方からのワイヤレスリモコンの使える範囲が狭くなる場合がありますので、下方から操作してください。
- ビデオカメラの液晶モニターでは、3D 表示にはなりません。
- 3D コンバージョンレンズを装着時に、ビデオカメラを早く動かすと音がしますが、故障ではありません。
- 調整ダイヤルを回しすぎると、「パチッ」と音がして調整画面が動かなくなります。この場合は、調整画面が動き出すまでダイヤルを逆方向に回してください。
- 使用するビデオカメラにより、使える機能が制限されます。詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

3D の映像を安全に見るために、撮影時には以下の点にお気をつけください

- できるだけビデオカメラを水平にして撮影してください。
- 被写体に近づきすぎない。(被写体から 1.2 m 以上離れてください)
- ビデオカメラを動かして撮影するときは、ゆっくりと動かしてください。
- 乗車中や歩行中などは、できるだけビデオカメラを揺らさないようにして撮影してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。

安全上のご注意

必ずお守りください



[ビデオカメラに取り付けて使用する場合]

水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



太陽や強い光源にレンズを向けたり、のぞき込んだりしない

レンズは凹凸になっていますので、集光作用により、周囲の燃えやすいものを発火させ、火災の原因になります。

また、のぞき込むと失明につながります。

- 必ず、付属のレンズフロントキャップとレンズリアキャップを付け、太陽光が直接当たらないようにしてください。

注意



[ビデオカメラに取り付けて使用する場合]

レンズの上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、故障の原因になることがあります。



[ビデオカメラに取り付けて使用する場合]

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。



注意

3Dの撮影について



- 3Dコンバージョンレンズをしっかりと固定し、不安定な取り付けでは使用しない
- 3Dコンバージョンレンズを調整せずに使用しない

正しい3D映像が撮影できなくなり、疲労感、不快感の原因になることがあります。

- 3Dコンバージョンレンズを取り外した場合、再度取り付けたときに調整することをおすすめします。



3Dコンバージョンレンズを付けて最短撮像距離より近い被写体を撮影しない
3D効果がより強く見える場合があります、疲労感、不快感の原因になることがあります。

- ビデオカメラの最短撮像距離は約1.2 mです。



3Dコンバージョンレンズを付けて撮影の際、ビデオカメラの揺れに注意する
車に乗車中や歩行中などの大きな揺れは、疲労感、不快感の原因になることがあります。

- ビデオカメラを動かして撮影するときは、ゆっくりと動かしてください。
- 三脚での使用をおすすめします。

注意

3Dの視聴について



光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調不良の人は3D映像を視聴しない

病状悪化の原因になることがあります。



3D撮影映像を視聴中に疲労感、不快感など異常を感じた場合には、視聴を中止するそのまま視聴すると体調不良の原因になることがあります。

●適度な休憩をとってください。



■近視や遠視の人、左右の視力が異なる人や乱視の人は視力矯正めがねの装着などにより、視力を適切に矯正する

■3D撮影映像を視聴中に、はっきりと二重に像が見えたら使用を中止する

●3D撮影映像の見えかたには個人差があります。視力を適切に矯正したうえで3D撮影映像をご覧ください。

●テレビの3D設定やビデオカメラの3D出力設定を2Dに切り換えることもできます。

安全上のご注意

必ずお守りください



3Dの視聴について



3D撮影映像を視聴する場合は、30～60分を目安に適度な休憩をとる
長時間の視聴による視覚疲労の原因になることがあります。



3D撮影映像を3D対応テレビで見る場合は、画面の有効高さの3倍以上離れて見る
(推奨距離の目安): 42型 約1.6 m程度 46型 約1.7 m程度
50型 約1.9 m程度 54型 約2.0 m程度
推奨距離より近い距離での使用は、視覚疲労の原因になることがあります。



3D撮影映像の視聴年齢については、およそ5～6歳以上を目安にする
お子様の場合は、疲労や不快感などに対する反応がわかりにくいいため、急に体調が悪くなる
ことがあります。

●お子様が視聴の際は、保護者の方が目の疲れがないか、ご注意ください。

●ビデオカメラの取扱説明書「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

3D コンバージョンレンズ

ビデオカメラ側取付ねじ径： \varnothing 46 mm \times P 0.75 mm

レンズ（ビデオカメラ装着時）：

F3.2

f=2.5 mm（35 mm 換算；58 mm）

最短撮像距離：約 1.2 m

ステレオベース：12.4 mm

寸法：幅 78 mm \times 高さ 59 mm \times 奥行き 97 mm（レンズキャップ含まず）

質量：約 195 g（レンズキャップ含まず）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは・・・

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () —

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは・・・

この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

3D コンバージョンレンズの修理を依頼されるときは、ビデオカメラに原因がある場合がありますので、お使いのビデオカメラと一緒に修理をご依頼ください。

●製品名 3D コンバージョンレンズ

●品 番 VW-CLT1

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、この3D コンバージョンレンズの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、
次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.jp/support/>

- 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリー
ダイヤル



0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック お客様ご相談センター

電話

フリー
ダイヤル



0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記番号がご利用いただけない場合

06-6907-1187

- FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444

Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしておりますので、ご了承ください。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）（つづき）

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)

首都圏地区

栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17
山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14

東北地区

青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15

中部地区

石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鷗4丁目42
高山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0510

■ 各地域の修理ご相談窓口（つづき）

● 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

近畿地区

滋賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台 3丁目13-4

中国地区

鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1

四国地区

香川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1

九州地区

福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸 字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
天草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区		
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください



<http://club.panasonic.jp/>



※このサービスはWEB限定のサービスです。

パナソニック株式会社

AVCネットワークス社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2010

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていたいただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
(ご相談窓口一覧表を同梱の場合)
お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

3Dコンバージョンスレンズ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	WM-CLT1		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
※お買い上げ日		年 月 日	
※お住所	ご住所		
※お客様	お名前		
	電話	()	
※販売店	住所・販売店名		
	電話	()	—

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。